

Let's Enjoy English

図書情報センター

英語で楽しむ絵本の世界

申し込みが必要です。図書情報センターの窓口、または電話で申し込んでください。

夏休み企画 PART2

- とき 8月26日(金) 10時30分～11時30分
- ところ 2階第1会議室
- 講師 英語指導員(ラッセル・ケルティ他)
- 募集人数 20人(先着順)

9月から始まります。

- とき 9月5日、26日(以後は月2回、不定期の月曜日)16時～17時
- ところ 2階第1会議室
- 講師 国際交流員(マーク・マケヴォイ、ヘイディ・カーリアラ)
- 募集人数 各20人(先着順)

海辺の多伎図書館

ヘイディ・タイム～英語deおはなし会

毎月行っています

- とき 毎月第1木曜日10時30分～11時30分
- ところ 海辺の多伎図書館
- 講師 国際交流員 ヘイディ・カーリアラ

絵本で英語に親しみ、海外の文化に触れる「おはなし会」に参加しませんか。

図書館には英語で書かれた絵本がたくさんあります。英語を母国語とする人たちを講師に迎え、絵本の読みきかせをしています。

耳で本物の英語に触れ、お話で海外の文化を感じるひとときを提供しています。幼児、小・中・高校生も大歓迎です。



▲7月22日の「英語で楽しむ絵本の世界」で、お話に夢中になっている子どもたち。当日は親子あわせて50人を超える参加がありました

▲おかあさんと妹・愛美さんと参加した鎌田恵伍さん(4才)「とても楽しかった。また来たいよ。」

夏休みにおすすめ名作を読もう!

「オズの魔法使い」
L・F・バウム/作
渡辺 茂男/訳
W・W・デンスロウ/画
福音館書店/刊

ある日、ドロシーの住むカンザスに竜巻が起こり、愛犬トトとともに家ごと吹き飛ばされてしまいます。カンザスに戻りたいドロシーは、かかし、ライオン、ブリキのきこりと一緒に、願いをかなえてくれるという「オズの魔法使い」を探す旅に出るのでした。



発展学習・自由研究アイデア101
総合学習(生き物と環境)
テーマがわかる!方法がわかる!
鈴木 寛一ほか/監修
学習研究社/刊



今関心の高い「環境」と身近な「生き物」について取り上げ、その調べ方やまとめ方のポイントを解説。発展学習・自由研究に大いに役立つ一冊。

奇跡の6日間
アーロン・ラルストン/著
中谷 和男/訳 小学館/刊

冒険好きな著者は、ロッククライミング中、落石に右腕をはさまれ動けなくなった。捜索隊が来ないと判断した彼は、持っていたナイフで自分の右腕を切断し、脱出する。生還までの6日間を書いたドキュメンタリー。



新着図書

お知らせ

大社図書館
参加者募集
「語り手養成講座」

お話を覚えて語る「語り手」を目指す人のための実践講座です。生の声のぬくもりを大切に語る語り手、あなたもマスターしてみませんか。(全5回)

- とき 初回は9月3日 14時～16時
- ところ 大社文化プレイス(大社町)
- 講師 「おはなしブリュッケン」代表 宇田祥子さん
- 募集人数 15人(先着順)
- 申し込み・おたすね 大社図書館

図書情報センター
開館時間の延長

8月30日 までの期間は、20時まで開館しています。
8月13日、14日は18時まで、15日は19時まで開館します。

古文書を読む楽しさを知ろう

大社図書館

「でんでんむし」の愛称でみなさんに親しまれている大社図書館。

歴史を学び、現在を生き、未来を描く文化施設「大社文化プレイス」の中にあります。

今回は、大社図書館で開かれている歴史とロマンを感じることができる講座「古文書を読む会」について紹介します。



▲大社図書館中庭にある「でんでんむし」の銅像

古文書って何?

古文書は「こもんじょ」と読みます。手で書かれた古い書き物のうち、差出人と受取人がいる手紙類をいいます。

古文書を読んで知る歴史の面白さ

古文書に接した時、毛筆で書かれた「くずし字」に戸惑ったことがありますか。初めは人に尋ねたり、辞書を調べたりと時間はかかりますが、次第に一字一字読む楽しさを感じることができるようになります。

そして、文字がわかってくると、記されている内容の面白さに気づきます。それは、私たちの先祖や地域生活と密接に結びつき、パズルのように事柄がつながっていくからです。
大社図書館では、古文書に親しんでもらうため、「初級」「中級」の2講座を開いています。途中からの参加もできます。興



「古文書を読む会 中級」講座。史実から歴史の面白さが増します

味のある人、一緒に郷土資料に触れ、歴史の面白さを味わってみませんか。
【おたすね】
大社図書館(53)6510)

こんな情報お待ちしています!



丸い文字が特徴の古書

大社図書館が所蔵している丸本(義太夫の台本)の「国姓爺合戦」です。このような版本(版木で刷って印刷した本)が皆さんの自宅に眠っていませんか。これらの郷土資料の収集・保存にご協力ください。

ゆったりとした
時の流れに感動

「古文書を読む会 中級」の受講生
中 美智子さん(大社町)

出雲地方の歌枕を詠み込んだ歌に興味を持ったのが、受講のきっかけでした。少人数の中で詳しく学べたことで、さらに関心が深まりました。

とりわけ印象深いのは、今ではメールや電話で済ませてしまうことも、昔は歌に託していた」という先生の言葉です。当時のゆったりとした時間の流れに、あらためて感動したことをおぼえています。



問合せ先

図書情報センター	21-0487
平田図書館	63-4010
佐田図書館	84-9009
海辺の多伎図書館	86-7077
湖陵図書室	43-2480
大社図書館	53-6510